

様式 1

						整理号	×		
<b>佐世保市奨学金貸付申請書</b>						採用年度	×		
						年度	×		
						奨学生番号	×		
フリガナ 本人氏名	住所 〒      -								
	TEL      -      -      (携帯電話      -      -      )								
※ 男 ・ 女	生年月日	年	月	日 (満才)	※ 自宅通学 ・ 自宅外通学				
履歴	年 月	中学校卒業		年 月	高等学校卒業程度認定試験合格				
	年 月	高等学校卒業							
学校名 [大学等申請者は学部(課程)・学科(コース)の名称まで記入。]			学校所在地						
			学年	都道府県			市区郡		
			年	年 月入学 ・ 年 月卒業予定					
種別	※ 国公立・私立	※ 全日制・定時制 ※ 昼間部・夜間部		授業料のみの年額		万円			
	フリガナ		住所 〒      -						
連帯保証人 氏 名 (保護者等)							TEL      -      -      (携帯電話      -      -      )		
(続柄：本人の      )									
同一生計の家族	就学者を除く家族	続柄	氏 名 (□内は、家計支持者は○)	同居・別居	年齢	勤務先・役職名	在職期間	所得の種類	
			<input type="checkbox"/>	※同居・別居				※ 給与・給与外	
			<input type="checkbox"/>	※同居・別居				※ 給与・給与外	
			<input type="checkbox"/>	※同居・別居				※ 給与・給与外	
			<input type="checkbox"/>	※同居・別居				※ 給与・給与外	
	就学者	続柄	氏 名 (□内は、自宅外通学者は○)	学 校 種 別					
		本人	<input type="checkbox"/>						
			<input type="checkbox"/>	※ 国公・私	※小・中・高校・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院				
			<input type="checkbox"/>	※ 国公・私	※小・中・高校・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院				
			<input type="checkbox"/>	※ 国公・私	※小・中・高校・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院				
収入状況	別紙、源泉徴収票(原本)・確定申告書(写し)等のとおり(同一世帯全員分)								
[特記事項] 生活状況(健康状況) 及び家庭の状況									
世帯の状況	※ 該当箇所に○をつけて下さい								
	父子・母子家庭世帯								
	主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任など)								
	同一世帯に身体障害者手帳等を有している者がいる世帯								
	長期療養者がいる世帯								
	火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯								
父母以外の者で所得を得ている者がいる世帯									

×印の欄は記入しないでください。※印のところは該当のものを○で囲んでください。

市確認欄	申請書	推薦調書	源泉徴収票・確定申告書等	住民票の写し	在学証明書・合格通知書
	その他証明	兄弟姉妹在学証明	単身赴任証明	身障者手帳	その他(      )

市奨学金の貸与の有無 (本人、親、兄弟姉妹)	※ 有・無	奨学金の種類		貸与期間		貸与・返還	
		※ 市奨学金・市就学一時金		年から	年まで	貸与中・返還中・終了	
		貸与者氏名		学校名			
貸与月額	<p style="text-align: center;">貸与月額 <span style="float: right;">円</span></p> <p>※大学・短期大学・専門学校の方は貸与希望金額を記入してください</p>						
奨学金を希望する理由 (具体的に記載)							
<p>上記の記載に相違はありません。貴市の奨学生として採用くださるようお願いいたします。                  また、採用のうえは、奨学金の貸付に関する規定に従い、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学金の返還についてもその義務を履行します。                  以上、連帯保証人と連署して誓約します。</p>							
年 月 日		本人 氏名 (自署) _____					
年 月 日		連帯保証人(保護者等) 氏名 (自署) _____ 職業( ) 続柄( ) 年 月 日生					

奨学生に採用されたときは、貸与時に保護者等とは別生計の連帯保証人1名を必要とします。